

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	子ども発達さぼーとセンターあゆみ園		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日 (追加分 2026年 3月 31日)		～ 2026年 3月 15日 (追加分 2026年 4月 4日)
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61 (家庭数58)	(回答者数) 30 (追加分 : 33)
○従業者評価実施期間	2026年 3月 18日		～ 2025年 3月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 23
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもに合わせた療育計画を立て、その内容に沿った支援を進めていること 子どもの姿を職員間で共有して理解を深めていくことを大事にしている	関係する職員が全員集まって話し合う時間を設けることが難しい状況はあるが、少しでも時間を取れるよう意識している。	現在、保護者や外部から評価してもらっている療育を継続していけるよう、今後も新しい職員も含めて研修や療育内容の共有に取り組んでいく。
2	園児が楽しんで通園してきている。	子どもの気持ちに沿って、その時々をまるごと受け止めている。	障害の種別や特性などに関わらず、すべての職員がどんな子どものことも受け止めて対応していけるよう、研修等を通じたスキルアップを進めていく。
3			

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	設備環境・ハード面	設置基準は満たしているが、子どもが療育で使う空間としては構造的に使いづらい部分がある。	子どもの様子に合わせて、今後も考えられる工夫を施していく。
2	職員全体を巻き込んだPDCAサイクルによる業務改善をうまく進められていない。	まとまった会議時間を取る時間的余裕がなく、検討を深めることができ切らず止まってしまう。	すぐに大人数での実施は難しいが、少人数での話し合いを積み重ねて、PDCAサイクルが円滑に進むよう取り組みを進めていく。
3			